

令和4年度 学校評価アンケート結果と考察

鳴門市堀江南小学校

実施日：令和4年12月1日～10日
回収率：児童100%：保護者97.3%

【児童アンケート結果で評価が高かった項目】

No	項 目		R3(%)	R4(%)
1	先生は、毎日の授業を分かりやすく教えてくれる。	①	100.0	100.0
2	漢字や計算の力がついてきている。	①	97.5	97.3
5	授業中、人の話を集中して聞いている。	①	94.9	100.0
6	宿題をきちんとしている。	①	100.0	100.0
7	グループで調べたり、話し合ったりする学習が好きである。	①②	92.3	97.3
8	テレビやパソコンを使った学習が好きである。	①	97.5	100.0
10	先生は、勉強や運動、生活でがんばったときほめてくれる。	②	97.4	97.3
20	学校へ行くのが楽しい。	①②	87.2	97.3
22	避難訓練などは、真剣に取り組んでいる。	③	100.0	100.0
23	いじめなどはどんな理由があってもいけないことだと思う。	②	100.0	100.0
26	校外へ出て、見学したり体験したりする授業は好きだ。	②⑤	94.9	97.3
30	「新しい学校生活の約束(ルール)」を守っている。	③	100.0	100.0

【児童アンケート結果で評価が低かった項目】

No	項 目		R3(%)	R4(%)
3	テストでは、思い通りの点数が取れている。	④	76.9	73.0
24	学校や家で本をよく読んでいる。	④	79.5	62.1
29	作文や日記を書く力が身につけてきている。	④	87.2	72.9

◇評価の高い項目と低い項目から

- ①今年度の重点目標として取り組んだ、「ICTを活用した授業改善」と「学習規律・学習習慣の確立」の成果が出ていると考えます。今後も小規模校の強みでもある「きめ細かな支援」「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を行い、すべての児童の学力向上を図っていきます。
- ②学校全体で推進してきた「ポジティブな行動支援」「温かい人間関係や信頼関係に包まれた学級経営」の取組の成果と考えられます。学級会での話し合いや係・当番活動などで、「ともに認め合い支え合う仲間づくり」が進められています。今後更に、すべての教育活動で自尊感情をはじめとする人権感覚・人権意識を育て、いじめや差別をなくすことのできる態度や行動力を育てていきます。
- ③児童は、長期間に及ぶコロナ禍の中、生命の大切さについてしっかりと考え、行動することができています。
- ④今年度より、タブレット端末の家庭への持ち帰りが本格的に始まり、家庭学習での有効活用も進んでいます。しかし、タブレットはあくまでツールであり、アナログな部分を捨ててしまうわけではありません。「書くこと」や「読書の習慣化」などアナログを活かした教育活動をもう一度見直し、ICT活用との併用により、確かな学力を身に付けた子どもの育成を図りたいと考えます。

【児童アンケート結果で大きく変化した項目】

No	項 目		R3(%)	R4(%)
18	地域の行事などに参加している。	⑤	46.1	70.2
20	学校へ行くのが楽しい。	⑥	87.2	97.3

◇大きく変化した項目から

- ⑤今年度からコミュニティ・スクールが始まり、「地域とともにある学校づくり」を進めています。コロナ禍により中止となった行事も再開し始め、積極的に参加する児童が増えています。
- ⑥昨年度より評価は向上しています。家庭との連携により、児童は登校する時間も早く、始業までに各自が一日の準備をしっかりとできることで、授業への導入がスムーズです。そして、温かい雰囲気の中で「わかる・楽しい」授業を行っています。また、自律的に係活動などを実行している姿も見られます。学校全体でも「愛校タイム」や「発表朝会」など、児童が主体的に取り組む活動を多く行い、その成果が出ていると考えます。1・2年生、3・4年生では、複式学級のメリットを活かした学級経営も進められています。今後も、児童が「毎日行くのが楽しい」、自分の居場所がある、温かい人間関係・信頼関係に包まれた学校を継続していきます。

【保護者アンケート結果で評価が高かった項目】

No	項目		R3(%)	R4(%)
2	子どもの学力の状況はよく分かっている。	①	87.4	100.0
3	学校は、基礎的な学力定着に熱心に取り組んでいる。	③	100.0	100.0
4	学校は、子どもの体力づくりに熱心に取り組んでいる。	③	94.8	97.1
5	学校は、子どもの学習規律の定着に熱心に取り組んでいる。	③	92.3	100.0
6	子どもは、家庭学習(宿題)をきちんとしている。	①	84.6	97.2
8	子どもがよいことをしたときは、積極的に褒めている。	①	97.5	100.0
10	子どもが粘り強く取り組めるよう、家庭でも応援している。	①	92.3	100.0
13	子どもは、先生、友達、近所の人に進んであいさつをしている。	②	89.7	97.1
14	子どもは、人のことを大切に、友だちと仲良くしている。	②	100.0	100.0
18	子どもが交通ルールを守るよう、働きかけている。	①	100.0	100.0
27	学校は人権や人権問題に関する学習に取り組んでいる。	③	100.0	97.2
30	学校は感染症対策に取り組み、安心・安全な環境づくりをしている。	③	100.0	100.0

【保護者アンケート結果で評価が低かった項目】

No	項目		R3(%)	R4(%)
15	子どもと社会や将来のことを話し合っている。	①	64.1	62.9
19	子どもと防災のことについて、家で話し合っている。	①	56.4	54.3
23	学校のホームページを見ている。	③	30.8	31.4
24	子どもは、本が好きでよく読んでいる。	④	63.1	45.7
25	子どもはテレビやゲーム、インターネットを使うルールを守っている。	④	66.6	62.9
29	子どもは、作文や日記を書く力がついてきている。	④	74.4	65.7

◇評価の高い項目と低い項目から

①保護者の考えや子どもとの接し方について

○子どもと向き合い、しっかりと褒めて育てようとしている保護者の方が多いようです。

○「宿題をきちんとする」「交通ルールを守る」など、親子でよく考えています。次年度は更に、防災・安全教育やキャリア教育などを学校運営協議会と連携・協働しながら取り組みたいと考えます。

②子どもの姿について

○「進んであいさつをする」「人のことを大切に、友だちと仲良くする」などの評価が高く、保護者の方の温かい見守りの中で、児童が成長しています。

③学校の教育活動について

○教育活動全般に対して好意的に受け入れられており、評価の高い項目が増えています。

○学校ホームページを見てくださる保護者の方は増えています。更に、情報発信を進めていきます。

④教育の情報化について

○GIGA端末が整備され教育の情報化が加速することで、学習の幅が広がった反面、情報モラル教育などの新たな課題も出てきました。児童の興味・関心の高いタブレットでの学習と、アナログ(読書や書くこと)のよさの両方を活かした教育活動を推進していきます。

【保護者アンケート結果で評価が大きく変化した項目】

No	項目		R3(%)	R4(%)
1	子どもは、学校の勉強に意欲的に取り組んでいる。	⑤	79.5	94.3
17	子どもは、楽しんで学校に行っている。	⑤	100.0	85.7
24	子どもは、本が好きでよく読んでいる。	⑥	63.1	45.7

◇大きく変化した項目から

⑤学校ホームページや学校だよりを充実させ、児童の学校生活の様子を積極的に発信することに努め、児童が「毎日行くのが楽しい」学校づくりを保護者とともに目指したいと考えます。

⑥地域と連携した取組や図書委員会の読み聞かせなどの朝の読書活動の創意工夫や図書館サポーターと連携した取組を継続し、児童の読書活動を推進していきます。